

文学部

●日本語・日本文学科

分野	キーワード	講義名	職名	教員名	講義NO
日本文学	近代文学、小説、夢	大学で学ぶ夏目漱石「夢十夜」(第一夜)ー漱石と西洋文学	教授	松下 博文	LJ1
日本文学	近代文学、小説、夢	大学で学ぶ夏目漱石「夢十夜」(第二夜)ー漱石と禅	教授	松下 博文	LJ2
日本文学	近代文学、小説、夢	大学で学ぶ夏目漱石「夢十夜」(第三夜)ー漱石と妖怪	教授	松下 博文	LJ3
文学	孤独、ブラックホール、量子力学	谷川俊太郎と宇宙	教授	松下 博文	LJ4
史学・地理学、経済史	金属、欲望、歴史	「鉄」は歴史を動かす!	教授	時里 奉明	LJ5
文学		日本文学が受容した中国の古典ー『徒然草』第十八段における『蒙求』	教授	桐島 薫子	LJ6
民俗学、文化人類学	妖怪、怪異、日本文化	怖さはどこにいったのかー妖怪からみる日本文化ー	教授	森田 真也	LJ7
日本語教育	やさしい日本語 多文化共生社会 日本語教師	「やさしい日本語」を通して多文化共生社会を考える	准教授	鷹野 恵	LJ8

●英語学科

外国語学、教育学	言語、英語	第二言語習得研究に基づいた英語の学び方	学科長・教授	アグチ 徹子	LE1
外国語学、教育学	言語、英語	クイズで学ぼう!言語のあれこれ	学科長・教授	アグチ 徹子	LE2
言語学	英語、日本語、異文化、言語学、コミュニケーション	英語と日本語が違うところ	教授	緒方 隆文	LE3
外国語学、言語学	英語、語源、漢字	ネットワークによる英語語彙力アップ法	教授	松崎 徹	LE4
外国語学、教育学	英語、発音、言語学	英語の発音について(解説と発音指導)	教授	松崎 徹	LE5
外国文学	英語、イギリス、詩	イギリスの詩を読もう	准教授	宮原 牧子	LE6
外国文学、外国語学	イギリス、異文化、英語	本当は怖い『ガリヴァー旅行記』	准教授	高森 暁子	LE7
倫理・宗教学、文化学	インド、思想、文化	死んだらどこへ行く?	准教授	小林 久泰	LE8

●アジア文化学科

芸術学	日本美術史、仏教美術史	日本の絵巻	准教授	小林 知美	LA1
外国語学、文化人類学	日本語、中国語、マンガ	現代中国語の漢字表記	教授	崔 淑芬	LA2
史学・地理学、文化人類学	異文化、伝統	日中茶文化の相違と相似	教授	崔 淑芬	LA3
外国語学、国際関係学	韓国語、韓国社会、国際関係	韓国語で自己紹介しましょう。	教授	裴 海善	LA4
比較・国際教育学	国際理解教育、東南アジアの教育、留学生交流	「国際理解とは?~あなたの「グローバル度」測定~」	教授	竹熊 真波	LA5
比較・国際教育学	国際理解教育、東南アジアの教育、留学生交流	ASEANの文化と社会について	教授	竹熊 真波	LA6
教育学	教職課程 中・高教員	中高の先生になるには?	教授	竹熊 真波	LA7
外国語学、言語学	単語の覚え方、韓国語、英語	語源で学ぶ芋づる式韓国語	講師	安 在珉	LA8
外国語学、言語学	オノマトペ、韓国語、日本語	「動物の鳴き声」から見る日韓両言語のオノマトペ	講師	安 在珉	LA9
教養学、外国語学	異文化、インド	意外と身近な?南アジア インド編	講師	村上 明香	LA10
教養学、女性学	異文化、アジア、女性	マララはなぜ銃撃されたのか~パキスタンのアニメから考える~	講師	村上 明香	LA11

人間科学部

●心理・社会福祉専攻

(心理コース)

(社会福祉コース)

福祉	真の平等	幸福度調査1位のデンマークから学ぶ福祉と教育	教授	山崎 安則	HP1
倫理学	環境、動物	あなたはクジラを食べますか?	教授	浅田 淳一	HP2
倫理学	ジェンダー	両性を平等に配慮した倫理学の可能性	教授	浅田 淳一	HP3
心理学	発達心理、心理テスト、障がい児	発達心理からみた「となりのトトロ」	教授	酒井 均	HP4
心理学	発達心理、心理テスト、障がい児	心理テストのはなし	教授	酒井 均	HP5
心理学	錯視、記憶	日常にみる心理学の不思議な世界	教授	神 祐子	HP6
社会福祉学	社会福祉、障害者問題	「社会」を意識した「社会福祉」って何だろう?~障害者問題を例に考えてみましょう~	教授	川崎 孝明	HP7
臨床心理学	心理学、心理検査、感情	「こころ」について学ぶとは?	准教授	森田 理香	HP8
福祉学	社会福祉	高齢者の生活を支える「社会福祉士」と「介護福祉士」の仕事	准教授	納戸 美佐子	HP9
福祉学	社会問題、子ども、心	幸せと貧しさ	准教授	大西 良	HP10

●初等教育・保育専攻

(初等教育コース)

(幼児保育コース)

社会科学、心理学、教育心理学	批判的思考 多面的な見方考え方	多面的なものの見方考え方を身に付けて自分なりの真実を見つけよう	専攻長・教授	石原 努	HE1
教育学、児童文学	絵本、子ども、心の発達	さあ、絵本の森へ出かけよう	教授	稲田 八穂	HE2
教育学、経営学	マネジメント、組織、子ども	わかりやすい教育経営学	教授	古賀野 卓	HE3
教育史、教科教育	日本教育史、教育方法、初等社会科教育	授業の方法で振り返る教育の歴史	教授	松本 和寿	HE4
教育学	子どもの「誕生」、教育観の変遷、学校の誕生	教育学って何?	教授	松本 和寿	HE5
心理学	動作法、地域支援、障がい児保育	障がいのある子どもの動作法訓練による心身面の支援	教授	Surender Kumar	HE6
音楽、児童学	歌、ピアノ、リズム遊び	子どもと音楽	准教授	今釜 亮	HE7

現代社会学部

●現代社会学科

動物生態学	環境、生物	殺処分を無くし、イヌネコと共生するまちをつくる	教授	佐々木 浩	CC1
保全生物学	絶滅、環境保全	ニホンカワウソはなぜ絶滅したのか	教授	佐々木 浩	CC2
メディア学、社会学	テレビ、映像、現代社会	テレビネットワークと日本社会~あなたが見ているテレビ局の話~	教授	荒巻 龍也	CC3
住居学、生活科学	子ども、都市、住居	子どもたちの遊び環境を考えよう	教授	安恒 万記	CC4
メディア学、情報学	インターネット、プライバシー	考えてみよう!ネットで一人歩きする“もうひとりの自分”	教授	吉野 嘉高	CC5
外国語学、メディア学	英語、映画、コミュニケーション	映画で英語	教授	一木 順	CC6
地域計画学、環境計画学	大学と地域の連携、地域活性化、環境保全	生物多様性の保全と地域づくり	教授	上村 真仁	CC7
環境計画学、観光学	地域活性化、自然・文化資源、観光	地方創生とまちづくり	教授	上村 真仁	CC8
社会学、音楽	邦ロック、J-POP、フェス	フェスの社会学	准教授	花野 裕康	CC9
社会学、音楽	ポピュラー音楽、邦ロック、日本社会	邦ロック進化論	准教授	花野 裕康	CC10
社会学、音楽	アイドル、メタル、グローバル化	BABYMETALの社会学	准教授	花野 裕康	CC11
社会学、文化学	若者、SNS、匿名	『うっせえわ』の社会学	准教授	花野 裕康	CC12
社会学、文化学	アイドルグループ、若者、時代	アイドルのミカタ	准教授	花野 裕康	CC13
健康科学	健康	身近な健康づくりのはなし	准教授	栗木 明裕	CC14

文学部

●日本語・日本文学科

LJ1

松下 博文

講義名: 大学で学ぶ夏目漱石「夢十夜」(第一夜) - 漱石と西洋文学

漱石が英文学の研究者であったことをご存知ですか。

文部省留学生として「英語研究」のため二年間ロンドンに留学しました。ですから漱石の作品には西洋文学の影響が数多く見られます。

この講義では 400 字づめ原稿用紙でわずか4枚半ほどの「第一夜」の内容を読み解きながら、作品の冒頭に出てくる謎めいた女と、作品の末尾に出てくる真っ白な百合の象徴性について「西洋」の視点から考えることにします。

LJ2

松下 博文

講義名: 大学で学ぶ夏目漱石「夢十夜」(第二夜) - 漱石と禅

漱石は鎌倉の円覚寺で二度にわたる参禅の体験をしました。

一度目は純粹に精神の鍛錬のため、二度目は恋に破れた気持ちに何らかの解決の糸口を得たいと思ってのことでした。

「第二夜」は禅寺の和尚が悟りをひらこうとする侍に向かって「お前は侍である。侍なら悟れぬ筈はなからう」と侍の自尊心をあおりたてる話です。

この講義では作品中に引用される与謝蕪村の水墨画等の東洋的世界にもふれながら、作品の内容を「禅」の視点から考えることにします。

LJ3

松下 博文

講義名: 大学で学ぶ夏目漱石「夢十夜」(第三夜) - 漱石と妖怪

「夢十夜」の中でも最もぞっとするような「一夜」です。冒頭は次のように始まります。

「こんな夢を見た。六つになる子供をおぶっている。たしかに自分の子である。ただ不思議な事には何時の間にか眼がつぶれて、青坊主になっている」—この青坊主は過去・現在・未来をすべて見通せる存在です。

こうした不気味な子供は、たとえば小泉八雲の民話的世界や河竹黙阿弥の「蕩紅葉宇都谷峠」にも出てきます。

この講義では漱石文学の深層を「妖」(ばけもの)と「怪」(不思議さ)の視点から考えることにします。

LJ4

松下 博文

講義名: 谷川俊太郎と宇宙

「孤独」とは何だろう。詩人の谷川俊太郎は若者のナイーブな内面を壮大でコスミックな抒情性に昇華させて表現しています。日々の騒々しい時間と空間の座標軸をちょっとずらして、心の中を宇宙遊泳してみましょう。

LJ5

時里 奉明

講義名: 「鉄」は歴史を動かす!

私たちの身の回りは鉄であふれています。ちょっとあげてみても、鍋、フライパンなどの日用品から、自動車、船、飛行機にいたるまでさまざまに使われています。

もし世界から鉄がなくなったとしたら、どのような暮らしになるでしょうか、またどのような風景になるでしょうか。

一方、戦艦や戦闘機は戦争のため開発され、人類が営々と築いてきた文明を破壊しています。これからも鉄は人類にその功罪をもたらし続けるでしょう。

これまでの鉄の歩みをふりかえることによって、歴史の醍醐味を感じてもらえたらと思います。

LJ6

桐島 薫子

講義名: 日本文学が受容した中国の古典—『徒然草』第十八段における『蒙求』の引用—

日本文学には、中国の古典を引用している例がたくさんあります。今回は、兼好法師の『徒然草』第十八段を取り上げます。この段は、物にとられない簡素な生活がテーマとなっていて、清貧な生活をした中国の許由(きょゆう)と孫農(そんしん)の話が引用されています。この二人の話は、唐代に著された『蒙求』(もうぎゅう)に掲載されています。『蒙求』は有名な人物のエピソード集で、日本に伝わり長く愛読されました。講義では、兼好法師がどのように二人の話を用いたのかを学び、また、中国文化を受容してきた日本文化について考えます。

LJ7

森田 真也

講義名: 怖さはどこにいったのか - 妖怪からみる日本文化 -

皆さんは、妖怪の存在を信じますか。

妖怪は一昔前の非合理的、非科学的な考え方なのでしょうか。いえいえ、妖怪は意外と私たちの近くにいるのかもしれませんが。

この講義では、「民俗学」という学問の立場から、妖怪や怪異といったものを取り上げます。

妖怪は怖いものなのでしょうか、妖怪と幽霊はどう違うのでしょうか、今妖怪はどこにいるのでしょうか。
この講義では、妖怪が日本の伝統的な文化とどう関わりを持っているのか、現代社会においてどのような位置にあるのかを考えてみたいと思います。

LJ8 鷹野 恵

講義名:「やさしい日本語」を通して多文化共生社会を考える

コンビニエンスストアでたびたび出会う、外国人スタッフ。彼らは、ふだん何をしている人たちでしょうか。彼らのほとんどは、日本語学校で学ぶ留学生です。留学生のほかに働く外国人も急増しており、現在、日本の人口のおよそ2%が外国籍の人々だと言われています。

このような多文化共生を目指す日本社会において、わたしたち一人一人はどんなことができるのでしょうか。その一つに「やさしい日本語」があります。「やさしい日本語」は日本語の話し方のことを指すだけではなく、マイノリティの人たちに対し共感しようとする気持ちのことも指します。

講義では「やさしい日本語」を通じて、多文化共生社会とは何かについて考えてみましょう。

●英語学科

LE1 アダチ 徹子

講義名:第二言語習得研究に基づいた英語の学び方

母語を覚える時には誰でも似たようなプロセスをたどりますが、第二言語(外国語)の学習の仕方は、人によってかなり違います。それでも、長年の研究によって、人はどのように第二言語を学ぶのか、少しずつわかってきました。研究の成果の一端を紹介します。みなさんの英語学習にどのように応用できるか考えてみましょう。

LE2 アダチ 徹子

講義名:クイズで学ぼう!言語のあれこれ

私たちは朝から晩まで言葉を使って生活しています。身近で、なくてはならない言語ですが、意外と知らないことがあるものです。地球上に言語はいくつあるのでしょうか。日本と外国とでは、言語の使用の仕方に違いがあるのでしょうか。小さいころから外国語を学んでいたら、楽に身につけられるのでしょうか...???クイズに挑戦しながら、人と言語の関わりについて学びましょう。

LE3 緒方 隆文

講義名:英語と日本語が違うところ

英語と日本語は必ずしも一対一で対応している訳ではありません。単語一つとっても、訳せないものもあります。例えば「いただきます」は、そのままでは英語に訳せません。学習者にとって落とし穴となるような、ずれが潜んでいるのです。単語だけでなく、考え方も違います。そのため英語の作り方、日本語の作り方には、自然と違ってきます。そうしたずれを英語と日本語を比べながら見ていきます。カタカナ英語、単語に見られる日英のずれ、英語に日本語での視点の違いなど、ことばのずれをいろいろな観点から考えていきます。

LE4 松崎 徹

講義名:ネットワークによる英語語彙力アップ法

日ごろから「英単語がなかなか頭に入らない」と悩んでいる高校生は多いでしょう。

その原因として、単語をいわゆる丸暗記に頼って覚えようとしているからではないでしょうか。

実は単語はそれぞれが独立して存在しているのではなく、みなさんが想像する以上にネットワークでつながっているのです。

そうした単語間の形と意味のネットワークを理解することで単語の記憶量がいかに向上するものかを、私の講義を通して一緒に体験していきましょう。

LE5 松崎 徹

講義名:英語の発音について(解説と発音指導)

英語を学ぶ際にはいろいろと難しいことがある中で、特に発音が日本語とずいぶんちがっていることが英語学習を困難に感じる理由のひとつとなっています。

この講義では、英語の発音が日本語の発音とどのように違っているのか分かりやすく説明し、英語の正しい発音の仕方を指導します。

この講義を受けると、皆さんの今後の英語に対する見方も大きく変わることでしょう。

英語は単なる科目ではなくことばです。ことばとは話し、聞いてこそ生きたものとなるのです。

さあ、皆さんも私と一緒に「生きたことば」としての英語を学びましょう。

LE6**宮原 牧子****講義名:イギリスの詩を読む**

イギリスの国語の授業ではたくさんの詩が読まれています。

わたしたちがイギリスの詩を読むということは、言葉の意味を知る、英語のリズムに慣れるといった英語の技能習得ばかりを目的としているわけではありません。

その詩が生まれた国の歴史や文化を知ること、そして想像力や洞察力を養うことでもあります。歴史の本で伝えられる事柄は表面的なものにすぎません。

詩には人間の心の歴史がたくさん詰まっています。簡単な詩を読んで、その詩がうたわれた時代の文化や歴史、人々の心を読み解きましょう。

LE7**高森 暁子****講義名:本当は怖い『ガリヴァー旅行記』**

子供向けの物語としておなじみの『ガリヴァー旅行記』は、実は 18 世紀のイングランドの政治や社会を痛烈に批判した、毒もトゲも満載の風刺文学の傑作です。

ガリヴァーは巨人ではありませんし、空飛ぶ島「ラピュータ」や人間そっくりの生き物「Yahoo」など、どこかで聞いたことのある名前もこの『ガリヴァー旅行記』が起源です。

ガリヴァーは旅の途中で江戸時代の日本にも立ち寄っているのです。

この講義では当時のイングランドの歴史や文化を踏まえながら、『ガリヴァー旅行記』の「大人向け」の顔に迫ってみたいと思います。

LE8**小林 久泰****講義名:死んだらどこへ行く?**

私は生まれる前何だったんだろう。私は死んだ後、どこに行くのだろう。このような問いについて、もしかするとみなさんも一度は考えたことがあるかもしれません。

古代インドの人々も同じように人の死後についてあれこれ思いをめぐらしました。彼らが最終的に思いついたのは、「輪廻」という生命の循環システムでした。「輪廻」ということばを聞くとみなさんは何となく仏教をイメージするかもしれません。しかしこの考えは、実は仏教が誕生するもっと以前、古代インドで発明されたものなのです。

では、どのように古代インドの人々が輪廻という考え方を編み出したのでしょうか。古代の文献をもとにみなさん一緒に考えてみましょう。

●アジア文化学科**LA1****小林 知美****講義名:日本の絵巻**

「絵巻」というのは、物語を絵と文章で表し、巻物に仕立てた作品です。

日本で流行した絵巻のテーマは、仏教の始祖ブッダの伝記から、平安時代につくられた源氏物語のような恋物語まで幅広く、その表現も多彩で、私たちを楽しませてくれます。

日本の絵巻のルーツは、仏教説話画、すなわち仏教の物語を絵画化した作品にあります。遠くインドにて発祥した仏教説話画が日本をふくむアジアへと広がったのです。

この講義では、日本の絵巻が、アジアの仏教説話画からどのような点を受け継ぎ、どのような点を創出したのか考えてみます。

LA2**崔 淑芬****講義名:現代中国語の漢字表記**

問題①「名偵探柯南」②「機器猫」——何と読むか分かりますか?ヒントその①日本のアニメのタイトルです。

問題その③「櫻桃小丸子」。勘のいい方ならもうお分かりでしょう。

現代に限らず中国には歴史を通していろいろな外来語が入って来ました。日本では原則として、外来語はカタカナ表記するのが普通となっていますが、

中国では全てが漢字表記をせざるを得ないため、漢字で表す以外にないのです。

そこで、いろいろと知恵と工夫をし、実体に会う漢字表記がなされており、それが全ての分野にわたっているのです。その漢字表記の現在についてお話したいと思います。

正解は①が「名探偵コナン」、②が「ドラえもん」、問題③の方はご存じ「ちびまるこ」でした。

LA3**崔 淑芬****講義名:日中茶文化の相違と相似**

「茶道」—日本では「お茶」の作法を学ぶ場として、学校でも「茶道部」がある学校も多いことでしょう。

また、日常においてもウーロン茶や緑茶など、ペットボトルで家庭に欠かせない飲み物となり、外歩きする場面においても手にしている人が多いと思います。

さて、そのお茶ですが、もともと日本特有の植物、飲み物だったのでしょうか？
そうでないとするならば、その元々はどこで発祥し、どのように人々に親しまれたのでしょうか？
日本にはいつごろ伝わり、いつごろから一般家庭にまで普及するようになったのでしょうか。
本講座では、日中に関係深い「茶」を媒体として、両国文化の類似点や相違点を共に考えたいと思います。

LA4 裴海善

講義名：韓国語で自己紹介しましょう。

韓国語の基本のしくみを学び、韓国語と関わる韓国社会・文化の特徴を紹介します。

- ①韓国語は、いつ、だれが、なぜつくったかな！韓国語の強みは！韓国語を学ぶことによるメリットはなにか！という疑問に答えます。
- ②韓国語の10の母音と14の子音の書き方と発音、基本表現を学びます。1回の授業で、自分の名前を韓国語で書き、簡単な自己紹介ができるように指導します。

LA5 竹熊真波

講義名：「国際理解とは？～あなたの「グローバル度」測定～」

これからの国際化は「グローバル」であること、すなわちグローバルな視野に立ってローカル(自分の住んでいる地域)を見つめ直すことが求められています。

そこで、本出前講義では、皆さんの「グローバル度」、「アジア人度」、「九州人度」をクイズ形式で考えていきたいと思います。

LA6 竹熊真波

講義名：ASEANの文化と社会について

知っているようで知らないASEANですが、意外なところに日本との深い関係を持っています。そこで、マレーシアやシンガポールを中心にASEANの文化と社会、日本との関係についてパワーポイントを使って紹介します。

LA7 竹熊真波

講義名：中高の先生になるには？

筑紫女学園大学では、保育士、幼稚園教諭、小学校教諭の他、中学の国語、英語、社会、高校国語、英語、地理歴史、公民、福祉、そして特別支援学校教諭の免許を取得することができます。このうち中学・高校教諭になるための「中等教職課程」の仕組みについて解説します。

LA8 安在珉

講義名：語源で学ぶ芽づる式韓国語

外国語を勉強するとき一番大変なことは何でしょう。文法と慣用句が難しい、発音が苦手、様々なハードルがあるかと思いますが、やっぱり「単語を覚えること」が一番大変ではないでしょうか。数が多すぎるうえに、音と意味の關係に必然性がないから、なかなか覚えられない。この問題を、語源から単語を覚えることで解決できます。語源が分かれば、語彙が芽づる式に増えていき、その言語の発想も見えてきます。本講義では、みなさんにとって馴染みのある英単語の事例を紹介しつつ、韓国語の単語を語源で覚える方法について紹介します。

LA9 安在珉

講義名：「動物の鳴き声」から見る日韓両言語のオノマトペ

「どきどき・ぺらぺら・わんわん」のように、様々な音や動き、物事の様子を表した擬態語・擬声語などを「オノマトペ」と言います。オノマトペは、他の言語表現と比べて感覚的であり、具体的に臨場感のあるイメージを伝えることができます。世界中の言語にはオノマトペが豊富な言語と少ない言語がありますが、日本語と韓国語は特にオノマトペが発達していると言われています。本講義では、オノマトペについて概観し、日本語と韓国語の「動物の鳴き声」を表すオノマトペを比較して紹介します。

LA10 村上明香

講義名：意外と身近な？南アジア インド編

急激な経済成長をみせ、世界中から注目を集めているインド。「インド」と聞くと、「カレー」以外馴染みがない国のように思うかもしれませんが、ですが、私たちの身近なところにインド由来のモノがけっこう隠れているのです。こうしたモノをてがかりに、ミニ・インド体験してみましょう。インドが身近なものに思えるはず！

LA11 村上明香

講義名：マララはなぜ銃撃されたのか～パキスタンのアニメから考える～

2012年、女子教育の普及のために活動していたパキスタンの少女、マララ・ユースフザイがタリバンに銃撃されたニュースは世界を震撼させました。一体なぜ、彼女は銃撃されなければならなかったのでしょうか。タリバンがアフガニスタンの政権を握ったいま、マララ銃撃事件がきっかけとなって製作されたパキスタンのアニメ『ブルカ・アベンジャー』を資料に、この問題について再考してみましょう。

人間科学部

●心理・社会福祉専攻

HP1 山崎 安則

講義名：幸福度調査1位のデンマークから学ぶ福祉と教育

なぜ、デンマークの人々は自分たちが世界一幸せだと実感できているのでしょうか。その答えを見つけ出すために、今回は、筑紫女学園大学人間関係専攻（社会福祉コース・発達臨床心理コース）が、3年に1度実施している「デンマーク福祉社会体感研修ツアー」を通して見えてきたデンマークの福祉と教育の実際から考えていきたいと思います。

まず初めに、福祉を学ぶ人であればだれでも聞いたことのある「ノーマライゼーション」は、バンク・ミケルセンが世界で初めて福祉政策「1959年法：知的障害者福祉法」の条文の中で使用したものです。今では、福祉の思想・原理として世界的に定着していますが、では「ノーマライゼーション」の「ノーマル」とはいったい何を指しているのでしょうか？

次に、デンマークの国民学校では原則小中一貫で、学年は0年生から10年生まであります。また、デンマークでは「義務教育」とは呼ばず「教育の義務」と呼んでいます。みなさんはその意味や違いを理解できるでしょうか？

最後に、ではこれから私たち日本人一人ひとりが幸せを実感できる社会の実現に向けて何をどうすべきなのか？を考えるヒントになれば幸いです。

HP2 浅田 淳一

講義名：あなたはクジラを食べますか？

「クジラのような知能も高く、かわいらしい動物を殺してその肉を食べる日本人は残酷で信じられない人々である。」

これは、以前にビート・たけしがやっていた番組「ここが変だよ日本人」で、あるアメリカ人の参加者が発言していた内容です。

講義では、クジラをめぐるこの日米の論戦を出発点として、「知能の優劣」による差別の是非の問題、「動物の権利」

（動物に人権と同じようなアニマル・ライトを与えるべきだという主張）の問題、生態学主義（エコロジズム）の問題、悉有仏性（しつうぶっしょう）を唱える仏教的観点など、環境倫理学の基本的立場を紹介していきます。

HP3 浅田 淳一

講義名：両性を平等に配慮した倫理学の可能性

この講義では、「女」と「男」という二つの性からなる「人間」を改めて「倫理学」の主題に据え直せないかと問うつもりです。

我々の生きる社会では、女と男は、様々な場面で、争いながら、また同時に、協力しながら生活しています。

そして、その都度、女と男には双方にそれなりの言い分があるでしょう。

それぞれの「どの言い分が正しくて、どの言い分が間違っているのか？」こうした素朴な問いに対する答えを探すが、この講義の目指す「倫理学」です。

HP4 酒井 均

講義名：発達心理からみた「となりのトトロ」

みなれたアニメも発達心理からみると違った発見があるものです。

ここではアニメに出てくる姉妹さつきとめいの言葉や行動の違いなどを見ながら、こどもの心の不思議さを発達心理学から考えていきます。

また、お父さんがめいにかける言葉からカウンセリングについても話していきます。

HP5 酒井 均

講義名：心理テストのはなし

いったい心理テストで何がわかるのでしょうか？

心理テストにはどのような種類があるのでしょうか？

どのようなタイプの人にはどのような心理テストをしたらよいのでしょうか？

そんな疑問に答えつつ、発達テストや人格テストの話をしていきます。

また、いろいろな子どもが答えてくれた珍回答やエピソードを紹介していきたいと思っています。

HP6 榎 祐子

講義名：日常にみる心理学の不思議な世界

何気なく過ごしている生活の中にも心理学に関わるテーマはたくさん隠れています。

デパートのシンボルマークやだまし絵、電話番号の桁数など身近なトピックから、こころの働きや役割を学びます。

また、自分でも気づかない自分のこころや特徴について考えてみることによって、心理学をより身近に感じることができるようになるでしょう。さらに心理学がどのようなことを学ぶ学問なのか全体像についてもお話します。心理学の不思議な世界をのぞいてみましょう。

HP7

川崎 孝明

講義名：「社会」を意識した「社会福祉」って何だろう？～障害者問題を例に考えてみましょう～

なぜ福祉ではなく、「社会福祉」なのか？その「社会」って何を意味するのか？

堅苦しいイメージがあるかもしれませんが、そこには、社会福祉を学ぶにあたって大事なテーマが隠されています。

以上の問題意識を持ちながら、障害者を取り巻く諸問題について、身近で起きている事例を手がかりに考えていきましょう。

HP8

森田 理香

講義名：「こころ」について学ぶとは？

直接、見る事が出来ない「こころ」について、どのような研究方法があるのでしょうか。「心理学」とはどのような学問でしょうか。これらについて、身近な話題を取り上げながら考えてみたいと思います。

さらに、自分や他者の心理的な特徴や傾向について知るためにはどのような方法があるのか解説し、自己理解・他者理解を深めるために役立てていただきたいと思います。

HP9

納戸 美佐子

講義名：高齢者の生活を支える「社会福祉士」と「介護福祉士」の仕事

高齢者への支援と聞くと「介護」をイメージする方が多いと思います。介護福祉士も高齢者の生活を支える重要な専門職です。しかし、高齢者の生活を支える福祉専門職は、介護福祉士だけではありません。社会福祉士も高齢者の生活を支えるために欠かせない専門職です。「介護福祉士」と「社会福祉士」のそれぞれの役割を通して、高齢者への支援について学びます。

HP10

大西 良

講義名：幸せと貧しさ

近年、貧困の問題が社会的問題としてクローズアップされています。本講義では、発展途上国で見られる絶対的貧困と、わが国(先進国)で見られる相対的貧困の比較を通じて、「人にとって幸せとは何か?」「貧しさもたらす心身への影響とは?」などについて分かりやすく解説します。児童労働の問題、ストリートチルドレンや非行など貧しさもたらす社会的問題に興味を持つ高校生にぜひ聞いてもらいたい講義です。

●初等教育・保育専攻

HE1

石原 努

講義名：多面的なものの見方考え方を身に付けて自分なりの真実を見つけよう

昨今、インターネット等を經由して、様々な情報をすぐに手に入れることができるようになりました。このような時代において、得られた情報の真偽について検討していくことは、重要な作業の一つとなります。目の前にある情報を踏まえ、その中から自分なりの真実を発見していくことは、よりよい暮らしを築いていくために欠かすことができない思考過程なのです。その思考の中の一つに、「批判的思考」というものがあります。簡単に説明すると、物事を客観的に、多面的に、論理的に考えて、自分なりの真実を発見しようというものです。批判的思考を使って、日常生活における様々な場面について吟味していきましょう。

HE2

稲田 八穂

講義名：さあ、絵本の森へ出かけよう

最近絵本を手にする大人を見かけることがあります。絵本は子どもだけのものではありませんね。

誰でも懐かしい絵本があるのではないのでしょうか。その絵本を手にとると、優しい穏やかな気持ちになります。

それを読んだときの自分、それを読み聞かせてくれた人、その時代、自分の成長などいろんなことが浮かんできます。

教師や保育士はもちろん、人とつながるすべての仕事をを目指す人に絵本の魅力を知ってほしいと思います。

読書は子どもの人格形成、言葉の発達、想像力、コミュニケーション能力などに大きな力を発揮します。

教育現場で行われているアニメーション、ブックトークなどの読書活動を体験しながらその魅力を感じてください。

HE3

古賀野 卓

講義名：わかりやすい教育経営学

学校が直面する様々な課題を「経営」という視点から理解し、解決するための方法について研究するのが、教育経営学です。「経営」というと、企業の世界をイメージすると思われるでしょうが、教育活動も、立派な「経営」活動なのです。講義では、教師が子どもと関わるなかで、価値や意味が日々新たに秩序づけられる協働的な営みを、映画や小説を題材に用いながら、わかりやすくアプローチしていきます。

HE4

松本 和寿

講義名:授業の方法で振り返る教育の歴史

ひとくちに「子どもに教える(授業をする)」と言っても大変難しいことです。

日本の教育の歴史を振り返ってみても、多くの教師が子どもに「何を学ばせるか」「どのように教ればよいか」など悩んできたことが分かります。

教育方法に関する論争もたくさん行われてきました。この講義では、授業方法の移り変わりを歴史的に検討し「学ぶ喜びがあり、分かりやすい授業」について考えていきます。「教えられる立場」ではなく、「教える立場」で授業を考えてみると新しい発見があると思いますよ。

HE5

松本 和寿

講義名:教育学って何?

学校へ通うこと、教育を受けること…みなさんにとっては当たり前のことかもしれませんが、そもそも、子どもを教育すべき存在として対象化するようになったのはいつの頃からでしょうか。また、学校はいつ誕生し、何を、どのような方法で教えてきたのでしょうか。この講義では、教育の歴史を振り返りながら、子ども観や教育観、学校教育の内容や方法の変遷について見ていきます。また、教育学とはどのような学問か、大学における教員養成の仕組みについても紹介します。

HE6

Surender Kumar

講義名:障がいのある子どもの動作法訓練による心身面の支援

障がいのある子どもの自立を目指す主体性の確立を促進することが心理的援助であり、その過程はいわば発達のやり直しの過程でもある。動作法訓練で、脳性麻痺児、レット症候群、ダウン症児の不随意運動と側弯症があった姿勢を改善できる。自閉症スペクトラム症の行動抑制にも役立つ。脳損傷の場合は動作法訓練によってどのように改善されるかが課題である。幼児期では統合保育で障害のある子どもの日常生活と心身面の自立支援ができる。太宰府地域でも障がいのある子どもの動作法訓練を継続的に行っていて事例研究を紹介します。

HE7

今釜 亮

講義名:子どもと音楽

子どもたちは、音楽が大好きです。歌声やピアノなどの楽器に反応して一緒に歌ったり体を動かしたりします。

子どもたちが音楽を楽しむためには、前に立つ「先生」が上手であることに越したことはありません。

幼稚園の先生や保育園の先生を目指す上で避けて通れない音楽。では、一体どんな勉強をすれば良いのでしょうか?

この講義では「耳」「リズム」「うた」「ピアノ」という観点で、実際に受講者自身が体験しながら進めていきます。

現代社会学部

●現代社会学科

CC1

佐々木 浩

講義名:殺処分を無くし、イヌネコと共生するまちをつくる

福岡県のイヌネコの殺処分数は、平成 25 年度に 6156 頭であり、全国でも 2 番目に多い県でした。このうち、4939 頭はネコが占めています。行政、市民団体等の努力下、年々殺処分数は減っているのですが、ゼロになるにはほど遠い値です。特に、減らすことが難しいのは子ネコです。ネコの殺処分数の 8 割から 9 割は子ネコであり、ネコ対策が重要となっています。今の時代は、子ども達の遊びは機械を使ったゲームが中心となり、自然との関わりが減少しつつあります。開発による自然破壊によって自然への影響力が大きくなった人間にとって、人間が生物であることを教えてくれ、人間と自然の関係を身近にしてくれるイヌネコの存在は大切です。高齢者には安らぎを与えてくれる存在としてイヌネコは貴重であり、地域のネットワークが弱りつつある中でイヌネコを介した人と人との繋がりは今後生かして行かねばなりません。イヌネコとどう暮らすのかをきちんと考えたまちづくりはほとんどされいません。イヌネコを排斥したまちにするのか、共生したまちにするのかをしっかりと考える必要があります。この講義では、私が福岡市動物の愛護及び管理推進協議会会長として関わって来た動物愛護について説明をし、イヌネコとの共生するまちづくりを考えていきたいと思っています。

CC2

佐々木 浩

講義名:ニホンカワウソはなぜ絶滅したのか

2012年、環境省はニホンカワウソをレッドリストの絶滅種に加えしました。私は、1990年から1992年にかけて、環境省と高知県から委託を受けてニホンカワウソの棲息状況調査を実施しましたが、生息確認は出来ませんでした。ニホンカワウソは生態研究が進展する前に、保護の施策が十分に機能せず絶滅してしまいました。ニホンカワウソの歩んできた道を振り返りながら、当時の調査の状況や、その後の研究についてもお話したいと思っています。

CC3**荒巻 龍也****講義名:テレビネットワークと日本社会 ～あなたが見ているテレビ局の話～**

1953年に日本でもテレビ放送が開始され、60年以上になります。

当初は全国放送を行うNHK(日本放送協会)と県単位で地域放送を行う民間放送というのが始まりでした。

民間放送も全国にテレビ局が設置されるようになり、地域によっては複数の局が設置されるようになりました。

やがて日本の民間放送は、キー局を中心とした全国的なテレビネットワークを成立させていきます。

戦後日本の現代日本社会とその社会状況を背景として成立してきたテレビネットワークとを関連付けて考えてみましょう。

CC4**安恒 万記****講義名:子どもたちの遊び環境を考えよう**

子どもたちの心身の健やかな成長に遊びは不可欠です。しかし、今の子どもたちには遊ぶ「時間・空間・仲間」がない、と言われるます。

子どもたちの遊びと遊び環境はどのように変わったのでしょうか?都市部においては、小さな子どもたちの屋外遊びには保護者の付き添いが不可欠となり、

小学生の子どもたちの屋外遊びの場は校庭が主になりつつあります。多様な遊びを支える多様な遊び空間と仲間が減少しています。

その要因は住まいやまちの変化という目に見えるものから、人と人との関わり方の変化という目に見えないものまで、様々です。

現代社会の様々な問題を子どもの遊び環境を通して見てみましょう。

CC5**吉野 嘉高****講義名:考えてみよう!ネットで一人歩きする“もうひとりの自分”**

インターネットには、日々、パソコンやスマートフォンを通して膨大な個人情報蓄積され、リアル世界とは別の「もうひとりの自分」が形作られています。もし、一度でも悪意をもった第三者によりネットに実名でその情報をさらされたら、「もうひとりの自分」は「消せない記憶」として一人歩き、人生を苛み続けることになります。

この講義では、最近、相次いでいるそのようなプライバシー侵害の事例を取り上げ、新しいプライバシー概念としての「忘れられる権利」などにも言及、ネット社会のリスクにどう向き合えばよいのかを考えます。

CC6**一木 順****講義名:映画で英語**

誰もが知っているような映画を題材に英語を学んでいきます。

授業では、英語生活者の日常生活に密着した語彙の習得や、映画のセリフを利用したリスニングや発話練習といった言語習得のトレーニングを行うほか、世界中で使用されている英語の多様性に触れることで、同時に言語と文化の関係などについても理解を深めていきます。

CC7**上村 真仁****講義名:生物多様性の保全と地域づくり**

国際的な目標として定められた、SDGsのゴール14(海の豊かさを守ろう)についての理解を深めることを目標としています。

本講義ではサンゴ礁生態系の現状とその保全への取り組みについて、国の定めた「サンゴ礁生態系保全行動計画2022-2030」に基づく解説を行うとともに、沖縄県石垣島での地域をあげたサンゴ礁保全につながる地域づくりについて映像を交えながら臨場感のある講義を行う。2021年のG7で合意された30 by 30(2030年までに陸域、海域の保護地域を30%にする目標)達成のために自らが地球市民として取り組むための意識と手法を獲得するための講義です。

CC8**上村 真仁****講義名:地方創生とまちづくり**

SDGsのゴール11(住み続けられるまちづくりを)について、地域自治や市民参加のまちづくりへの理解を深めることを目標としています。

本講義は、人口減少社会が私たちの暮らしに与える影響について理解を深めるとともに、地域社会が直面する課題を解決するためのまちづくり手法について学ぶものです。地域課題の発見や地域特性に応じた課題解決方策の検討のプロセスを解説するとともに、地方創生施策として展開されている事例を中心に、移住・定住施策や地域資源を活用した産業活性化方策などについて学びます。

CC9**花野 裕康****講義名:フェスの社会学**

規模の大小を問わなければ、年間300回以上、つまり毎日のように行われていた音楽フェス。CDが売れず、アーティストの単独コンサートへの集客が落ちている現在、なぜフェスが活況を呈していたのでしょうか?そして「コロナ禍」の現在、フェスはどのように開催され、また開催されなくなっているのでしょうか。ここには、音楽ビジネス上の問題、メディアとしての音楽の提供方法、そして自然環境の問題などが横たわっています。この講義では実例を通してこの現象の社会的背景を考えていきます。

CC10 花野 裕康

講義名:邦ロック進化論

メジャー、インディーズを問わず今や数えきれない程の邦ロックバンドが存在しています。中にはベビメタやワンオクのように世界的に活躍しているバンドもあります。では邦ロックは今までにどのような進化を遂げて行ったのでしょうか。そこには、半世紀に渡る、西欧のポピュラー音楽文化との出会い、衝撃、模倣、そして自立と輸出という様々な局面が見て取れます。そしてそれら各局面は、その時どきの日本社会と絶妙にリンクしていることがわかります。この講義では、邦ロックという覗き穴から、日本社会の半世紀を見通します。

CC11 花野 裕康

講義名:BABYMETALの社会学

かわいらしい女性の激しい踊りと歌に、「神バンド」と言われる実力抜群のバックバンドがセットになったグループ、BABYMETAL。2016年にビルボードの総合アルバムチャートで39位を記録しました。坂本九さん以来、なんと53年ぶりの大快挙です。歌の大半は日本語で歌っているにもかかわらず、ではBABYMETALはなぜここまでグローバルに人気が出たのでしょうか？その理由を社会学的に考える事で様々な「ブレイクの背景」が見えてきます。この講義ではこの身近な題材から「社会を観察する」ことの面白さをお伝えいたします。

CC12 花野 裕康

講義名:『うっせえわ』の社会学

2020年にリリースされたAdoさんの楽曲『うっせえわ』はYoutubeで2億回以上再生されるなど、社会的に大きな話題となりました。ただその歌詞については賛否入り混じっています。なぜこのような歌がリリースされ話題になるのか、このような激しい歌詞の歌を歌っているのが男性ではなく女性なのはなぜか、そしてなぜAdoさんのような匿名アーティストが増えてきているのか、昔の若者と今の若者の置かれている立場の違いや、それに基づくコミュニケーションと心の変化などを中心に、社会学的に考察します。

CC13 花野 裕康

講義名:アイドルのミカタ

アイドルという言葉が日本の社会に広まったのは1960年代から70年代にかけてと言われていますが、ということはアイドルの歴史はすでに半世紀になる訳です。そしてその時代時代に売れたアイドルを注意深く観察する事で、その当時の社会のありさまが見て取れます。「アイドルは時代を映す鏡」なのです。たとえば、昔はソロアイドルが主流だったのに、今のアイドルはほぼすべてグループです。なぜなのでしょう？この講義では、新旧アイドルの時代的変遷を見る事で、日本社会や若者文化の変化を知ることを目的とします。

CC14 栗木 明裕

講義名:身近な健康づくりのはなし

私たちの身の回りには様々な健康に関する情報が氾濫しています。

これらの情報をきちんと把握することができればとても役に立ちますが、すべてを鵜呑みにしてしまうと振り回されてしまいます。

健康であるということは心身ともにより状態に保つことであり、人生を楽しむことです。

この講義は身近な健康づくりに関する問題(姿勢、運動、食事、睡眠など)を考えながら、人の身体について理解を深め、自分自身の健康観を養うことを目的としています。